



ふるさとじまんOGA

校長 小澤 進

5、6年生は総合的な学習の時間に、「男鹿の今とこれからを考えるⅢ～ふるさとじまんOGA」の学習を進めています。子どもたちは、おすすめスポットとして様々な場所を上げています。その一部が次のとおりです。

・なまはげ大橋

「見晴らしがよいし、なまはげ大橋から見える景色を見ると、がんばれる気がします。」

・神社の桜

「いつもだと、4月下旬に桜が咲き始めてゴールデンウィーク中に満開になります。今年は暖かかったので、いつもより早く咲きました。太陽が桜に当たると、よりきれいになります。」

・北陽小学校

「優しい先生がいて、楽しくて優しい友達もいて、ドッジボールやバスケットボール、なわとびなどの遊びができます。特に気に入っているところは三階から見る真山の眺めです。」

どの子どもも、既に、身近な場所に、ふるさと男鹿のよいところを見付け、愛着を感じています。この学習を通して、一層、自分の地域に対して、自信と誇りを深めてほしいと考えます。



ところで、上の写真が北陽小学校側から見える真山、本山です。各教室からは、窓いっぱい、この雄大な景色が見えます。この素晴らしい景色には、文字どおり、心が癒やされます。私は井川町（南秋田郡）から通っていますので、そちらから見える真山、本山の形は、これとは違って見えます。右側手前に寒風山があり、左手奥に、真山、本山が連なって見えます。子どもの頃から見ていたその見え方もまた、違った味があります。

山一つとっても、見方を変えると、印象が変わります。

子どもに当てはめるとどうでしょう。

一人一人の子どもを一面的に見るのではなく、多面的に見て、よいところをたくさん見付けていきたいと思います。

令和5年度 本校の「目指す子どもの姿」について

創立以来の学校教育目標である「心豊かで 夢に向かって進む子」の育成の具体として、目指す子どもの姿は、引き続き、**なまはげ**です。子どもたちにはすっかり定着し、委員会活動などでは「なまはげレンジャー」として活動している場面も見られます。今年度も、コミュニティ・スクールと公民館の力を生かし、地域、保護者の皆様と共に子どもたちの教育を進めていきます。よろしくお願ひします。



○なかよくする子 ○まなぶ子 ○はげむ子 ○げんきな子

